

2019年5月5日  
発行/日本共産党市議団地域版  
自宅/市川市須和田2-12-3  
fax 047-705-6018  
携帯 090-6310-3294  
メールアドレス  
shimizu@jcp-ichikawa.com  
Twitter:清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

# 清水みな子

あおぞらメール No.117

## 皆さんのご支援で現有5議席を確保 4期目も全力でがんばります

### 38番目で 当選しました

4月21日投票で行われた市議会議員選挙では、定数42に56人が立候補する多数激戦となりました。共産党市議団は、村越市政を支える市議団を増やそうと1議席増に挑戦しましたが、現有5議席にとどまりました。選挙期間中は、「赤旗」号外の配布、メガフォン宣伝、電話での支持拡大、証紙付きビラの配布などお手伝いをいただきました。

地域の後援会の皆さん、松戸の後援会の皆さんか



ミール計恵松戸市議から花束をいただきました

ら、たくさんのお応援をいただき、当選を勝ち取ることができました。

選挙期間にもたくさんさんの要望が寄せられました

まず「保育園に入れない。もう2年も待つている」という相談が最初でした。宣伝中だったのでこちらから連絡しますと連絡先を伺いました。

「清水候補と同じ須和田に住んでいます。真間川がゲリラ豪雨のときに氾濫しないか、心配でした。ありがとうございます」

北国分では、宣伝カーをバイクで追いかけてき

### 県議の議席失う

4月7日投票で行われた県議会議員選挙では、定数6を7人で争う大激戦となり、岡田幸子県議からバトンタッチした桜井雅人候補は残念ながら当選を勝ち取ることができず、議席を失いました。ご支援をいただいた皆さんにお礼を申し上げます。

「北総線の上に住んでいるが工事をしているときなど、うるさくてしょうがない。会社に電話したが、埒があかない。何とかしてほしい」

「清水候補の演説を聞いて、高校生までの医療費助成をぜひ実現してほしい」

「老後が心配で、相談したい。絶対に当選してくださいよ」「共産党に頑張っ



大門通りを練り歩いて支持を訴えました



市川駅北口で最後の訴えを行いました

# 市川西部地域後援会 ご苦労さん会を開く



4月29日、市川西部地域後援会の「県議選、市議選ご苦労さん会」が開かれ、桜井さんと私に、お疲れ様の花束が渡されました。

続いて全員がひとつづつ、選挙を取り組んだ感想などが出されました。「選挙のお礼の挨拶にいくと、様々な要望が出された。医療費助成を高校卒業まで実施してほしい。いきいき体操の回数を増やしてほしい。県道のデコボコはもう何年もそのまま」「若い人をどうやって迎えるかを考えていきましょう」「もっと駅前での宣伝にはパフォーマンスが必要だと思った」「選挙はがきに主人の名前しかない。『ご家族さま』とこれからは書きましょう」「投票所に行けない。という人が増えている。北国分は投票所を増やしてほしい」「市川市には病児保育がないので、やってほしい」「投票率が低いのが問題」など話がつきませんでした。

これから、しっかりと取り組んでいきます。



48年続いた北国分外環対策協議会が、4月28日解散総会を開きました。第一部は緑のまち合唱団の皆さんが、48年前外環の凍結再検討を掲げて発足した超党派の住民運動のなかで、あふれる思いを歌にした作詞者・作曲者の思い出を語りながら、歌と朗読を披露しました。共産党市議員だった小沢剛さんが、森遊子という名で「ひとつの署名」「この緑いつ

第二部は、今後の運動について、話し合われました。会の名称は未定ですが、活動資金も残っており、会報の発行、パ

までも」「明日をひらく」など作詞しました。続いて報告と意見交換を行いました。そこでは、「外環が開通し交通事故が増えている」「空気を調べると意外なところの空気が悪くなっている」「西部地域の緑地を守ること」などの意見が出されました。私も「外環開通後の問題点などは議会でも取り上げていきたい」と発言しました。

◎5月14日(火)  
担当 島貴美穂子弁護士  
◎6月11日(火)  
担当 藤野善夫弁護士  
午後2時から5時まで  
相談時間はひとり30分。  
予約は清水又は控え室。

## 無料法律相談

毎年恒例の「国分川・鯉のぼりフェスタ」が、5月4日開催されました。



ドウォッチング、森の音楽会開催などは引き続き行うこと、外環開通後の課題、小塚山公園の整備工事、コミバスの運行など、地域の課題に取り組んでいくことも確認されました。

**\*みんなで話そう  
「外環反対運動48年」**  
5月19日(日)午後1時半  
松戸市民活動サポートセンター 2階大会議室

## 《主な活動報告 3、4月》

### ☆3月10日 さよなら原発市川パレード

福島原発事故から3月11日で8年目を迎え「さよなら原発市川パレード」が開かれました。子どもたちの



参加もありましたが、参加人数が少なくなりました。風化させないためにも、頑張りましょう。

### ☆3月22日 「教育無償化でどうなる」学習会

新日本婦人の会市川支部の主催で学習会を開きました。消費税が10%に上がることが前提で、保育園、幼稚園の3歳以上の子どもたちの保育料を無償化にすると政府が言い出しました。実際はどうなのか、知りた

いという要望があり開きました。保育園にも幼稚園にも該当しない園や、給食代金は有料になるなど、政府の方針が明らかになりました。話を聞いて、勉強になった、幼稚園で働いている方からは、幼稚園の実態も知ってほしいと訴えがありました。

### ☆4月28日 星野吉次さんを偲ぶ会

民商運動を長年つづけてきた星野吉次さんが、3月8日に急逝、4月28日偲ぶ会が開かれました。大勢の皆さんが駆けつけ、次々と



マイクを握り、星野さんの思い出を語りました。「星野吉次さんは何を残したのだろうか」と、30年来、活動を共につづけた方が「奥さんと商売を継いでいる息子さんと、仲間を残してくれました」と結びました。